

「遊び」に結びつけて交通指導を

7・8月は事故の多発期です 夏の交通安全運動はじまる

「夏の全国交通安全運動」が7月18日から8月1日まで行われます。

ことしの運動のスローガンは「あなたのためです交通安全」ですが

- ①歩行者、自転車利用者、夏休み中の子どもの事故防止
- ②飲酒運転、過労運転等の防止
- ③シートベルト着用の推進

の3つが重点目標としています。

とくに7月は、8月とならんで1年のうちで最も交通事故の多い月ですなかでも目立つのが、いたましい子どもの犠牲者です。

夏休みの解放感と暑さによる心身の疲れから、子どもたちの注意力もぶりがちなうえに、ドライバーも

暑さと疲労で居眠り運転が増えるなど、子どもへの注意がおろそかになります。

歩行中の子どもの事故原因は「飛び出し」が全体の60%と「車の直前直後の横断」が20%を占めています。

また、自転車の事故では、14才未満の死者が全体の22%、負傷者が31%と大きな割合を占めています。

子どもを交通事故から守るには、公園など安全な場所で遊ばせることはもちろんですが、日ごろの安全教



【写真・交通安全教室=伝法小で=】

育が何よりも大切です。子どもの日常をよく観察しながら、「遊び」に結びつけて交通ルールを教えるのが効果的です。ご家庭でいろいろ工夫してみてください。

吉ひろば

悪質なサラ金業者にご用心

【こえ】夫がサラリーマン金融(サラ金)業者から借金をしたので心配です。どんなことに気をつけたらよいでしょうか。(厚原一主婦)

【こたえ】最近、悪質なサラ金業者に高金利(1万円につき1日30円を超える金利)をとられる被害が増えています。暴力で取り立てられたり、借りた金が雪ダルマ式に増えたため、離婚、退職、一家離散などを招く悲惨な事例があとを絶ちません。

お金を借りる場合、次のことに気をつけましょう。

- ①信用のおける業者を選ぶ。利息を天引きする業者は要注意。
- ②返済のことを考えたうえで借りる。

③利息や返済方法などの借入条件を確かめる。

④白紙委任状には絶対に署名押印しない。

⑤返済したら必ず領収証を受け取る。

⑥返済が遅れると利息が高くなるので、早めに返済する。

なお、高金利の被害にあったり暴力で取り立てられた場合は、早めに警察署(電話52-2543)防犯課へご相談してください。

日前に印刷が出来上り、各町内別に枚数の割当て、穴あけを行い、その後市配達員により各町内の地区委員さんに届けられます。したがって、全市内320町内の地区委員さんに届け終るのは、配りはじめてから3~4日かかるります。

このような状況でありますので実際の発行日より数日は遅れてしまう結果となります。さらに回覧方式をとっている町内では途中の家で止まってしまったりすると、いっそう遅れてしまいます。

今後町内会長、区長さんおよび地区委員さんのご意見とご協力をいただきながら、市でも改善をしがらみ地区委員さんへ発行日以後できるだけ早くお届けする方法や、発行日の検討等をしていきますので各家庭でもぜひご協力をお願いします。

おわびと訂正

広報ふじ6月25日号の「声のひろば」の「広報の配布を早くして」との記事のこたえに、一部実態の把握に欠け誤りがあり、町内会長、区長および地区委員さんにご迷惑をおかけいたしましたので、おわびして次のように訂正します。

広報「ふじ」とおしらせ広報「暮しのたより」は、発行日より1~2

(企画調整部広報広聴課)